

元「惑星ピスタチオ」座付演出家・西田シャトナー&気鋭のイラストレーター・灯夢

小説『鉄の星のピノキオ』新連載

Web マガジン「トルネードベース」にてスタート!

株式会社エモーション
バンダイビジュアル株式会社

バンダイビジュアル株式会社[住所：東京都港区、社長：川城和実]の子会社で、映像コンテンツの企画開発、Web マガジンの企画編集等を行う株式会社エモーション[住所：東京都港区、社長：江口政道]は、Web マガジン「トルネードベース」にて小説『鉄の星のピノキオ』の連載を6月21日より開始いたします。以降、毎月1回更新し、全12回の連載予定です。

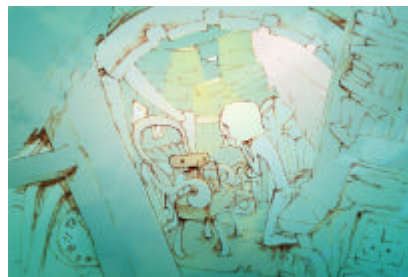
小説『鉄の星のピノキオ』は、誰もが知る児童文学の名作『ピノッキオの冒険』をモチーフに、劇作家・西田シャトナーが新たに贈る新作小説です。気鋭のイラストレーター 灯夢が同作の挿絵を担当し、まったく新しい『ピノキオ』の夢と冒険の物語をお送りします。

鉄の星のピノキオ

Pinocchio in the Iron Odyssey

【ストーリー】

時は未来。荒涼とした土地で、ひとりの少年が目覚める。彼の名前は、ピノキオ。長い眠りから、彼を起こしたのはひとりの女の子。彼女の名は、ゼペット。その世界は機械に支配されていた。果たして、人類に未来はあるのか？ ピノキオは救世主となるのか？



西田シャトナー / 劇作家・演出家・俳優・折紙作家

(C) 2007 西田シャトナー・灯夢 / EMOTION

1965年、大阪生まれ。90年に劇団「惑星ピスタチオ」を立ち上げると独特の演劇手法が注目され、新作ごとに平均15,000人以上を動員する人気劇団となる。00年に惜しまれつつ解散。その後も多数の作品を発表。現在は演劇、映画、TV、ラジオとメディアを問わず幅広く活躍中。本作は長年温めた企画の一つ。

灯夢(とむ) / 絵描き

癒し系のタッチで人気を呼ぶ気鋭のイラストレーター。言葉を覚えるより前から絵を描いていたという。朝日ソノラマの季刊マンガ誌「夢幻館」にて、毎回ショート連載中。

<掲載情報>

掲載媒体：Web マガジン「トルネードベース」にて連載 <http://www.dot-anime.com/tb/>

期 間：6月21日(木)から毎月21日掲載。全12回予定。